

平成27年度

”大雪・富良野ルート”活動報告

1. ルート運営活動計画の進捗状況
2. 活動団体の活動状況及び課題
3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題
4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート		報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一					報告年月日:2016/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号		
大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ	北海道らしい雄大な景観を美しく見せる	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月26日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 2	ゴミゼロキャンペーンや100年の木プロジェクト等、継続し長期的に取り組んでいる活動が多く、着実にルートらしい景観づくりの取組みを実施している。 一方で、見晴台公園の利活用については、利用者増に向けた取組みを今後実施する。	
		人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:10月5日 全体会議:11月16日	全体会議約30名 植樹約20名	A - 4		
		大雪山・十勝岳連峰への眺望性を高めるために、阻害要因の除去や道路施設の整備を行う	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月26日(日)	主催者約20名 一般約180名		A - 2
		ビューポイントを整備して大雪山・十勝岳連峰の眺めを楽しめるようにする	かみふらの見晴台情報ステーションでの情報案内	かみふらの十勝岳観光協会	5月～10月	-		
大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ	大雪山・十勝岳連峰への眺望性を確保するためのルールを整備を進める	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:10月5日 全体会議:11月16日	全体会議約30名 植樹約20名	A - 4		
		田園景観保全のための仕組みを観光と関連を持たせながら検討する	人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:10月5日 全体会議:11月16日	全体会議約30名 植樹約20名	A - 4	
		田園景観を保全するためのルールなどの検討を行う	-	-	-	-		
景観づくり	波状丘陵地の田園景観を保全する	田園景観を整えるためにさまざまな農業施設を景観にも配慮されるようにする	-	-	-	-	100年の木プロジェクトとして、植樹したサインツリーの維持管理を実施した。しかし、今年度は美瑛の哲学の木が伐採されるなど、風景を楽しむ観光客と農家との問題も発生しており、今後はシーニックとして農業景観を活かした、農家にもメリットのある景観保全・活用を検討する。	
		地域の原風景としての景観を保全するための研究を行う	-	-	-	-		
景観づくり	花人街道としての景観を整える	沿道の関係地域全体で花による沿道景観の演出を行う	花の植栽活動	NPO法人グラウンドワーク西神楽、深山峠観光開発振興会、上富良野町商工会	5月～6月	主催約10名 一般約290名	サブテーマに「花人街道」という文言が入っている当ルートにとって、「花」が重要な資源である。沿道の植樹などは各地が毎年、継続して実施しており、沿道にサインツリーを植樹する100年の木プロジェクトも、5年目となり、植樹・維持管理を行っている。	
		人と未来とつなぐ100年の木プロジェクト ～上川から十勝までの広域サインツリー植樹プロジェクト～	美しい北海道景観を育てる会(大雪・富良野ルート、十勝平野山麓ルート、トカプチ雄大空間、南十勝夢街道、ガーデン街道協議会)	現地確認:10月5日 全体会議:11月16日	全体会議約30名 植樹約20名	A - 4		
		花人街道として田園部、市街地を含めた景観形成の方針を検討する	-	-	-	-		
		沿道の景観阻害要因に対するの修景計画の策定を行う	-	-	-	-		
		森林景観を保全するための活動計画の策定を行う	-	-	-	-		

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート		報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一					報告年月日:2016/3/31		
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					総括		
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況資料番号			
活力ある地域づくり	ルート全体の情報共有化と連携の強化を図る	情報拠点の運営	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～11月			活力ある地域づくりとして、沿道の清掃活動などによる住民との連携や冬期イベントの実施、情報拠点の運営等を実施している。今後は、地方創生の取組みとも連携を進め、地域活性化の取組みを実施する。		
		ルート参加団体に対する参加意向アンケート及び検討会等の開催	大雪・富良野ルート	9月9日、12月8日、1月29日、3月17日	10名(主催者)				
	地域の情報発信力を強化し、情報媒体の多彩化を図る	地域情報ペーパーの作成・配布	大雪・富良野ルートサポートセンター、上川中南部道の駅連携会議、旭川開発建設部	通年	ルート内情報拠点2箇所、上川道の駅6箇所				
	地域住民参加への活動を強化する	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月26日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 2			
		情報拠点での地域情報発信	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	5月～10月					
		大雪・富良野ルートパネル展の実施	大雪・富良野ルート ルート運営行政連絡会議	6月9日～14日 6月15日～23日 8月6日～18日 8月18日～24日 9月14日～18日					
		ウィンターサーカス Vol.αの開催	旭川西神楽会場・聖和地域維持 活性化推進協議会 上富良野深山峠会場・深山峠 アートパーク	2月12日～13日	主催者20名、一般参加280名	A - 2			
	地域づくり	コリドーとしての連携や参加意識の醸成	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月26日(日)	主催者約20名 一般約180名		A - 2	「ゴミゼロ」などを通して、多くの地域住民にシーニック参加意識を醸成すること出来ている。また、空港のパネル展により、多くの方にルートの魅力を発信することが出来た。今後も、具体的な取り組み・充実した情報発信を継続し、連携意識のさらなる向上を目指す。
			大雪・富良野ルートパネル展の実施	大雪・富良野ルート ルート運営行政連絡会議	6月9日～14日 6月15日～23日 8月6日～18日 8月18日～24日 9月14日～18日				
		各種キャンペーンの立案によって参加意識を高める	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月26日(日)	主催者約20名 一般約180名		A - 2	
農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり	安全な地域農産物の魅力を情報として発信する	-	-	-	-		乗馬などの体験観光を通して、地域の魅力を紹介する活動を実施している。最近では自転車観光も人気であるため、現在までの取組みを継続的に実施しながら、自転車観光の振興等、新たな取組みも実施する。		
	農業体験観光を通して地域の魅力を紹介する	農業体験・牧場体験・自然体験の実施	NPO法人ネイティブクラーク	5月～3月	-				
	地域の様々な分野の業界と資源を活用し総合力を高める	沿道の清掃活動 ゴミゼロキャンペーン	大雪・富良野ルート	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月26日(日)	主催者約20名 一般約180名	A - 2			
	多面的で魅力のあるルートの開発と紹介を行う	ウィンターサーカス Vol.αの開催	旭川西神楽会場・聖和地域維持 活性化推進協議会 上富良野深山峠会場・深山峠 アートパーク	2月12日～13日	主催者20名、一般参加280名	A - 2			
地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保全活動を推進	大雪山・十勝岳連峰の原生林や貴重な野生生物遺産の保全・保護と監視を進める	旭岳の管理・自然保護対策	大雪山自然学校(NPO法人ねおす)	5月～11月			大雪山自然学校が積極的に取組みを実施しており、様々なノウハウや実績を有している。このような取組みはルート全体に広げ、普及するとともに、歴史、文化の取組みも今後展開する。		
	自然の保全・保護に関する情報発信や啓蒙活動を行うとともに学術調査研究に協力する	-	-	-	-				
	歴史的建造物等の地域の歴史文化遺産、北海道遺産などの利活用を図る	-	-	-	-				
	地域の自然・文化・歴史を活用した教育プログラムを推進する	子供向けの自然教室を実施	大雪山自然学校(NPO法人ねおす)	通年					
ユニバーサルデザインの推進	シーニック活動団体、行政などへのユニバーサルデザインの提案を行う	-	-	-	-		美瑛の情報拠点にてユニバーサルデザインを実現しており、利用者にユニバーサルデザインの必要性を普及啓発している。		
	地域におけるユニバーサルデザインの啓蒙活動を行う	ユニバーサルデザインを取り入れた情報拠点の設営・運営	循環型社会立案サポートセンター	4月～10月	-				

1. ルート運営活動計画の進捗状況

ルート名称:大雪・富良野ルート		報告者:ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一					報告年月日:2016/3/31	
ルート(エリア)運営活動計画方針	ルート(エリア)運営活動計画活動内容	H27					総括	
		活動名	主催	活動実施日	参加人数	活動状況 資料番号		
田園型リラクゼーション観光の充実	田園型リラクゼーション観光を充実させる	ウィンターサーカス Vol.αの開催	旭川西神楽会場・聖和地域維持 活性化推進協議会 上富良野深山峠会場・深山峠 アートパーク	2月12日～13日	主催者20名、一般参加280名	A - 2	今年度のウィンターサーカスは地域が主体となり、実施しており、ルートは後方支援を実施した。また、大雪ぐると事業については、「癒し」や「健康」をテーマとしたツアーを実施した。注目されている「健康」をテーマとして、観光振興の取組みを進める。	
		十勝平野・山麓ルート、上川町と連携した「大雪ぐると連携事業」の実施	大雪・富良野ルート、十勝平野・山麓ルート、上川町商工会、層雲峡観光協会、愛別町商工会	グルメフェア:8～9月 モニターツアー:9月4日～6日 PR:10月10日	10名	A - 5		
	もてなしのシーニックバイウェイを充実させる	-	-	-	-	-		
観光振興	農業と連携した観光のしくみづくり	来訪者と農業生産者をつなぐしくみを検討する	上富良野の情報拠点にて、地域農産物を販売	かみふらの十勝岳観光協会	上富良野:5月～9月(週末)		情報拠点が拠点となり、農産物の直売などを実施している。さらに、地域の農業と観光が繋がる取組みを実施していく必要がある。	
		地域の農産物の新たな流通ルートを検討する	上富良野の情報拠点にて、地域農産物を販売	かみふらの十勝岳観光協会	上富良野:5月～9月(週末)			
		ルートのコミュニティビジネスを興すための検討を進める	情報拠点の運営	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	4月～10月			
シーニック・ランドオペレーション機能の充実	シーニックバイウェイの情報網と発信機能を充実させる	シーニックバイウェイの情報網と発信機能を充実させる	情報拠点の運営	循環型社会立案サポートセンター、かみふらの十勝岳観光協会	4月～10月		今年度は今後のルート参加について、各活動団体にアンケートを実施し、検討会を開催した。継続的なルート運営に向けて取組みを進める。また、	
		シーニック情報中枢機能を充実させる	3ルート連携フォトコンテスの開催	大雪・富良野ルート、宗谷シーニックバイウェイ、萌える天北オロロンルート	7月1日～9月15日	応募者数37名 応募作品数140点		
	シーニック情報中枢機能を充実させる	ルート参加団体に対する参加意向アンケート及び検討会等の開催	大雪・富良野ルート	9月9日、12月8日、1月29日、3月17日	10名(主催者)	A - 1		

大雪・富良野ルート

Daisetsu/Furano Scenic Byway

活動名：ルート参加団体に対する参加意向アンケート及び検討会等の開催

【概要】大雪・富良野ルートの活動を見直し、今後の取組みや方向性を考えるために、参加活動団体に対して、今後の参加意向を確認するアンケート調査を実施した。今後もルートに参加すると回答した、15団体でワークショップ1回や検討会3回（最後は3/17予定）開催し、ルートのこれからの取組みについて検討を行った。

【日時】アンケート：9/25～10/16、検討会：9/9・12/8・1/29・3/17

【主催】大雪・富良野ルート運営代表者会議

【参加人数】10名（主催者）

大雪・富良野ルート
参加活動団体 各位

平成27年9月25日

シーニックバイウェイ北海道
大雪・富良野ルートへの参加意向について

大雪・富良野ルート運営代表者会議
代表 加藤 雄一

時下ますますご清祥の候、お慶び申し上げます。自明に大変お苦慮になっております。
シーニックバイウェイ北海道が創設され、平成27年度で10年となります。大雪・富良野ルートはもともとルートからの集客が、15年ほどあります。この約10年間に、道路やバスやレンタカー、フォトコンテスト、情報誌の発行、ウィーターハウス等、多様な活動を展開してきました。しかし近年は、活動メンバーの固定化や活動自体の定常化など、ルート運営に関わる困難が生じているのも事実です。
そこで、大雪・富良野ルートとして、改めて今後のルートについて考えていきたいと思っております。現在、ルートに参加されている活動団体のみならず、今後のルートへの参加について、改めてご意向を確認させていただきたいと思っております。

記

- 目的
大雪・富良野ルートの運営を円滑にする「互いある継続づくり」という基本的な目的やこれまでのルート活動も踏まえた上で、貴団体の今後の参加意向を確認させていただくものです。
ご意向を確認したのち、参加意向のある活動団体のみならず、今後のルート活動について検討したいと考えております。
- 手続
同封のアンケートへの参加意向確認書にご記入いただき、同封の返信用封筒にご返信ください。
- 締切期
平成27年10月16日（金） 郵付発送
- 留意点
アンケート調査の結果は、参加の意向が強いものと判断させていただきます。
※大雪・富良野ルートは開かれた組織ですので、今回は参加の意向が強い場合でも、規約に基づく手続を踏んで、再参加を希望します。

以上

ご参加意向確認書

②今後は参加しない

ご記入下さい。

「貴会等」
事務局 代表者 加藤 雄一
〒070-0017 北海道札幌市東区北21条5丁目2-17 セントラルビル4F-20
TEL / FAX: 011-739-1899
E-MAIL: / 携帯: 090-5222-0944



大雪・富良野ルート

Daisetsu/Furano Scenic Byway

活動名：ウィンターサーカス Vol.αの開催

- 【概要】 ルート全体で実施していた「ウィンターサーカス」は、10回を迎えた前回で一度休止し、今年度はウィンターサーカスを実施したい地域が主体となり、ウィンターサーカスのスピンオフイベントとして「ウィンターサーカスvol.α」を開催した。
- 【日程】 平成28年2月12日（金）～13日（土） 17:00～20:00
- 【会場】 旭川市 西神楽会場（旭川市立聖和小学校グラウンド）
上富良野町 深山峠会場（トリックアート美術館前）
- 【主催】 旭川西神楽会場・聖和地域維持活性化推進協議会
上富良野深山峠会場・深山峠アートパーク
- 【参加人数】 300名（主催者20名、一般参加280名）



大雪・富良野ルート

Daisetsu/Furano Scenic Byway

活動名：沿道の清掃活動ゴミゼロキャンペーンの実施

- 【概要】旭川市西神楽と上富良野町にて、国道沿道の清掃活動「ゴミゼロキャンペーン」を実施した。旭川市西神楽では、旭川市聖和小学校とも連携し、小学生が参加するとともに、小学校周辺のゴミ拾いも実施した。上富良野町では例年通り、上富良野町や商工会、地域団体、住民等、多数が参加し、国道237号をはじめとした、町内のゴミ拾いを実施した。
- 【日時】西神楽：4/24 9:30～10:30 上富良野：4/26 10:00～12:00
- 【場所】旭川市西神楽、上富良野町
- 【主催】大雪・富良野ルート運営代表者会議
- 【参加人数】200名（主催者20名、一般参加180名）



大雪・富良野ルート

Daisetsu/Furano Scenic Byway

活動名：人と未来を繋ぐ100年の木プロジェクトにおける樹木の維持管理

- 【概要】大雪・富良野ルートと十勝シーニックバイウェイ（全3ルート）、ガーデン街道協議会が連携して取り組んでいる「人と未来を繋ぐ100年の木プロジェクト」について、植樹した木の維持管理を実施した。平成27年10月5日に2班に分かれ、過去に植樹した全15箇所、55本の現地確認等を行った。維持管理の状況や今後の活動を検討するために、100プロの全体会議を平成27年11月16日に開催した。
- 【日時】現地確認：10/5 全体会議：11/16
- 【場所】大雪・富良野ルート
- 【主催】北海道の美しい景観を育てる会
- 【参加人数】全体会議 約30名、植樹 約20名



大雪・富良野ルート

Daisetsu/Furano Scenic Byway

活動名：大雪ぐるっと広域事業の実施

【概要】大雪・富良野ルート、十勝平野・山麓ルート、上川町、愛別町の大雪山周辺地域が連携し、大雪山を中心とした観光ルートの確立を目指し、食のフェアやマップの作成などの取組みを行っている。なお、大雪ぐるっと事業を実施する会議は今年度で解散し、今後は各地域で取組みを進める。ホテルオークラ札幌に協力頂き、8月、9月に各レストランで地域食材を使用したメニューの提供を行った。平成27年9月4日（金）～9月6日（日）に、札幌発着のモニターツアーを実施した。参加者は36名で、主に札幌在住の中高齢者であった。平成27年10月10日に開催された。鹿追そばまつりにて、大雪ぐるっと及び各地域のPRを行った。

【日時】大雪ぐるっとグルメフェア：8～9月、モニターツアー：9/4～9/6、PR：10/10

【主催】大雪ぐるっと広域連携会議

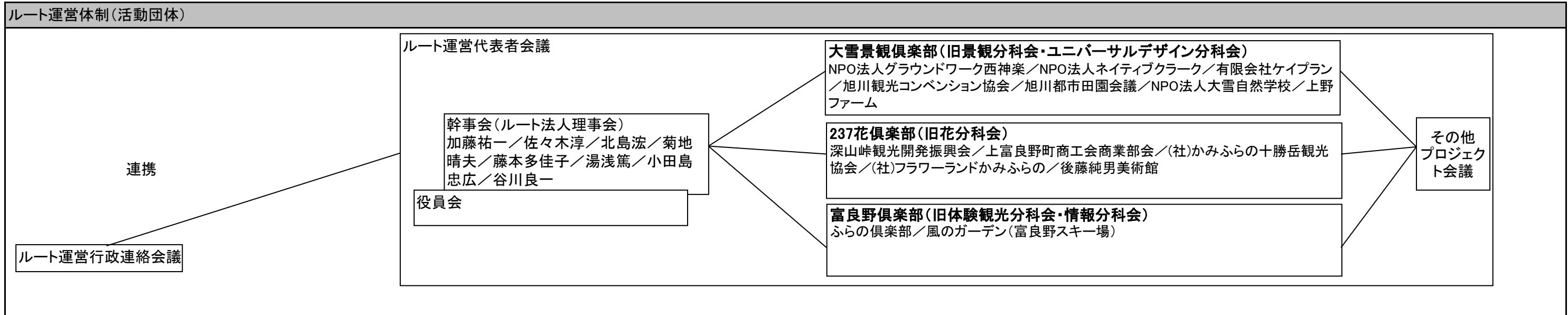
【参加人数】4,338名（主催者20名、ぐるっとグルメ3,818人、PR500名）



3. ルート運営活動計画の推進体制の状況及び課題

ルート名称: 大雪・富良野ルート	報告者: ルート運営代表者会議 代表 加藤祐一	報告年月: 2016/3/31
------------------	-------------------------	-----------------

活動団体
NPO法人グラウンドワーク西神楽/NPO法人ネイティブクラーク/深山峠観光開発振興会/上富良野町商工会商業部会/NPO法人グリーンステージ/(社)かみふらの十勝岳観光協会/(社)フラワーランドかみふらの/旭川観光コンベンション協会/旭川都市田園会議/後藤純男美術館/NPO法人大雪自然学校/上野ファーム/風のガーデン(富良野スキー場)/有限会社ケイプラン/ふらの倶楽部 全15団体



基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営代表者会議			● 6/17										今年度はルート検討会として、今後のルート活動を検討する会議を4回開催した。次年度からは、各地区での会議も開催し、活動団体間の情報共有の充実を図っていく。
ルート検討会						● 9/9			● 12/8	● 1/29		● 3/17	
倶楽部会議(地区)													
100年の木プロジェクト会議	● 4/10							● 11/16					
大雪ぐるっと連携会議		● 5/18	● 6/11		● 8/5			● 11/9			● 2/25		
ウインターサーカス 会議						● 9/25							
3ルート連携フォトテスト会議	● 4/22							● 11/27				● 3/8	

ルート名称: 大雪・富良野ルート	報告者: ルート運営連絡会議 代表 盛永 互	報告年月: 2016/3/31
------------------	------------------------	-----------------

基本方針	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
ルート運営行政連絡会議			● 6/9										会議開催は1回だが、必要に応じて連絡を取り、パネル展運営及びルート活動への参加及び広報等に協力を得ている。

4. ルート運営行政連絡会議の取組状況及び課題

ルート名称:大雪・富良野ルート	報告者:ルート運営行政連絡会議 代表 盛永 互	報告年月:2016/3/31
-----------------	-------------------------	----------------

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成27年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
景観づくり	大雪山・十勝岳連峰を美しく見せ、親しむ	道路付属物の集約・配置替え、樹木の剪定	通年	旭川開発建設部	旭川開発建設部はルート内の景観に配慮した、標識の集約・小型化、設置数の改善、デザイン、色の統一を実施しており、今後も継続した検討と実施が必要。	道路行政として実施できる取り組み、関係機関との協働で行う取り組みなどを役割を明確にし、さらにシーニック活動を推進する。 ネクスコ東日本やJAFなどの関係機関との連携を強化し、取り組みに広がりを持たせるように工夫する。 シーニックに参加していない地域団体や関係機関へは、シーニックバイウェイやルート情報などの発信を行い、ルート活動の推進も同時に行う。	
	波状丘陵地の田園景観を保全する	ゴミゼロキャンペーンへのゴミ袋や火ばさみ、ゴミ処理の支援、活動への参加	旭川市西神楽:4月24日(金) 上富良野町:4月26日(日)	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・上富良野町	旭川開発建設部は、ゴミゼロキャンペーンへの協力として、ゴミ袋の提供や火ばさみの貸し出し、ゴミの処理を実施し、左記機関とともに清掃活動も参加した。 12回目を迎えるゴミゼロキャンペーンへの総参加人数は、200人を超える取り組みとなった。さらに広域への展開を検討し、地域と連携し取り組みを推進する。		
		100年の木プロジェクトへの参加(植樹箇所調査・検討、道路占用)	現地確認:10月5日 全体会議:11月16日	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・東神楽町・美瑛町・上富良野町・中富良野町・富良野市・南富良野町・占冠村	旭川開発建設部は、国道敷地への植樹については、道路占用を許可している。また、地域が実施する維持管理点検に積極的に参加し、地域との連携を強化している。		
	花人街道としての景観を整える	花の植栽活動への苗の提供などの支援	5月～6月	旭川開発建設部・東川町・上富良野町	旭川開発建設部、東川町、上富良野町は沿道の花植栽への協力として、花の苗などの提供、活動への参加を行った。花植栽により、良好な沿道環境を保つことができ、来訪者からも好評であった。今後は、地域との連携を強化し、継続した取り組みに向けての検討などを行う。		
地域づくり	活力ある地域づくり	ウィンターサーカスのランドアート制作協力等	2月12日～13日 17:00～20:00	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・美瑛町・東神楽町、上富良野町、占冠村	旭川開発建設部は、ウィンターサーカスへの協力として会場周辺の除雪、会場の夜間誘導やにぎわいの演出として会場づくり(スノーキャンドル等)の支援を行った。	100年の木プロジェクトなど官民連携による具体的な取り組みを継続的に推進し、地域と協働によるルート活動の推進を目指す。 ウィンターサーカスについては、ルート全体としての取組みは休止したが、今後の可能性について地域協働で検討する。 シーニックバイウェイの普及・啓発をさらに進めるとともに、各関係機関や地域がシーニックバイウェイの成果を実感・共有できるように、具体的な連携・取り組みを進める。	
		大雪・富良野ルートパネル展の実施	6月9日～14日 6月15日～23日 8月6日～18日 8月18日～24日 9月14日～18日	旭川開発建設部	旭川開発建設部は、旭川空港(6月15日～6月23日、8月6日～8月18日)、JR旭川駅(6月9日～6月14日、8月18日～8月24日)、旭川合同庁舎(9月14日～9月18日)で大雪・富良野ルートパネル展を実施し、たくさんの方にシーニックバイウェイの風景や取り組みをPRできた。		
		ウィンターサーカスと連携した雪の授業への協力	旭川市西神楽:1月29日	旭川開発建設部・上川総合振興局・旭川市・上富良野町	旭川開発建設部は、雪の授業として取り組みへの参加等を行うことでスムーズに開催できた。		
	コリドーとしての連携や参加意識の醸成	大雪・富良野ルートパネル展の実施	6月9日～14日 6月15日～23日 8月6日～18日 8月18日～24日 9月14日～18日	旭川開発建設部	旭川開発建設部は、旭川空港(6月15日～6月23日、8月6日～8月18日)、JR旭川駅(6月9日～6月14日、8月18日～8月24日)、旭川合同庁舎(9月14日～9月18日)で大雪・富良野ルートパネル展を実施し、たくさんの方にシーニックバイウェイの風景や取り組みをPRできた。		
	農業・観光・商業の連携と協働による地域づくり						
	地域の自然・文化・歴史を共通の資産として保全活動を推進	—	—	—	—		
	ユニバーサルデザインの推進	—	—	—	—		
田園型リラクゼーション観光の充実	—	—	—	—			

	ルート(エリア)運営活動計画方針	平成27年度の活動内容	活動実施日	実施機関	成果及び課題	総括	活動No
観光	農業と連携した観光のしくみづくり	—	—	—	—	富良野や美瑛などの地域ブランドを活用しながら、シーニックバイウェイを新たな地域観光ブランドとして育てていけるように、地域と協働で情報発信や取り組みを推進する。さらに、道内でも多数のルートが立ち上がっていることから、大雪・富良野らしいシーニックを地域と協働で目指していく。	
	シーニック・ランドオペレーション機能の充実	地域情報ペーパーの発行・配布	毎月	上川中南部道の駅連携会議、旭川開発建設部	旭川開発建設部は、大雪・富良野ルートのイベント情報などをPRし、誘致を図るために上川中南部道の駅連携会議と連携して地域情報ペーパーを発行・配布した。配布先は、道の駅及び情報拠点等。		
		ルートHPへのリンクを実施	通年	旭川開発建設部・上川総合振興局旭川建設管理部・旭川市・富良野市・東神楽町・上富良野町・中富良野町・南富良野町・占冠村	左記機関は、ルートのホームページへのリンクを、各々のホームページに掲載。ルートのホームページPRに協力した。		

※表中“★”は、H27新規に実施した活動